一般質問
市民の声を反映

令和２年第４回定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。質問と答弁を要約してお知らせします。

議会のコロナ対策

議場、委員会室等の適切な換気の徹底や、飛沫感染予防のため質問席等にアクリル板を設置したほか、議員、説明員ともマスクの着用と入場前には手指消毒を行っています。

また会議の出席にあたっては必ず検温を行い、発熱、倦怠感を有する場合等は出席を自粛するなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めています。

久世校区に新たなバスルートは

市民ネット城陽
宮園　昌美

問　平成30年第４回定例会で久世校区４自治会から出された交通の手段についての請願が採択された①その後の取り組み状況は②沿線への騒音等の影響を考え、行き帰りで経由地が異なるバスルートにしてはどうか。

答　①自治会との協議やアンケート結果を踏まえ、特に移動手段を要する緑ケ丘・上大谷友が丘自治会近辺を通るよう、既存の京都京阪バス路線大久保宮ノ谷線について、下大谷～大谷バス停間の一部区間を市道１０３号線経由から同１１０１号線（北城陽線）経由に変更してバス停を新設するルートを現在、関係自治会に提案しており、了承の確認をお願いしている②事業者に運行可能であることを確認し、自治会でも検討課題としている。住民の理解さえ得られればその案も可能となる。

問　市内６駅のうち近鉄３駅・ＪＲ２駅で無人駅となる時間帯があり、障がいのある人から利用に支障があると聞く。市として広報等で無人となる時間帯の情報提供はできないか。

答　支援団体等を通じての周知は検討したい。広報紙掲載は、民間事業者側からの依頼が基本であるため、要請があれば目的や内容等を見て掲載できる。